

幼児だより 12月号

2019年12月2日

収穫感謝礼拝・くじらフェスティバル



「くじらさんだけで
おはながしたい」と
言ってお友達に声を掛け、
相談していました。



折り紙、けん玉、
ネックレス、どんぐり
工作など、自分たち
が経験した中から
ゲームの内容や景品
を考える姿もありま
した。



10月の芋ほり遠足で掘ったお芋を
焼き芋にして食べました。
秋の実に感謝！



お客さんが肩から下げているのは景品
袋。全クラス、先生の方もくじらさんが
1枚ずつ絵や字をかいてプレゼント。



11月の第3週からはじめた、くじらフェスティバルの準備。どんなお店にしようか、景品は何にしようかなと考えるうち少しずつ気分も高まっていきました。中には、「おきゃくさん、けいひんがないとかわいそうだから…」と言って自由遊びの時間を使って準備を進める子もいました。

当日は、かめさん・ぺんぎんさん、お礼拝に来てくださっている牧師先生もお招きして、交流を楽しんだ子どもたち。後片付けをしながら、「たのしかったね」の声がたくさん聞こえてきました。

いっしょにませ、美容院です。



美容院ごっこを楽しみました。お客さんになりきって雑誌を読んで待っている子、美容師さんになって髪をとかしたり、クリップで止めて切る真似をする子、色々ななりきりの姿がありました。



秋の冒険に出発！



少しずつ長い距離も歩けるようになり、歩いて30分ほどかかる公園にも行けるようになりました。公園では、アスレチックなどで遊ぶ他に、グループに分かれて秋の自然物を探すゲームをするなど、自然の物に触れて遊びました。

将来は美容師さん…？

11月の収集コーナーのテーマは職業でした。

保育室にも美容院コーナーが作られ、毎日子供同士で遊んでいる姿をよく見かけました。そのコーナーには三つ編みを練習できるスペースがあり、そこでIちゃんが黙々と結っているところを発見！



指先を上手に使って編めていますね。

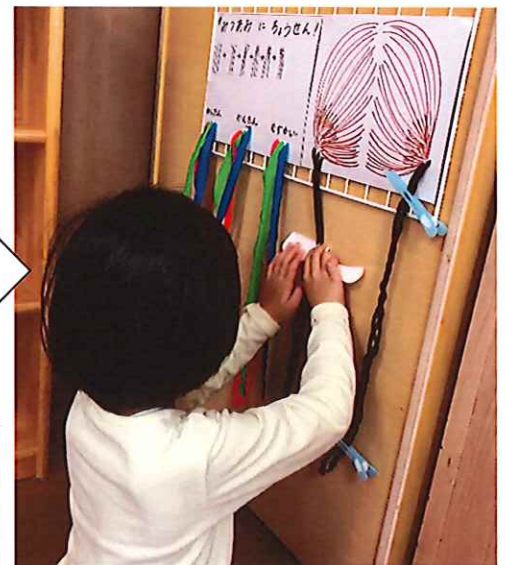
少し前まではヘアドネーション(※)のために髪を伸ばしていたIちゃん。髪が長かったころは、よく自分の髪を写真のように編んでいました。経験が活かしていますね。

※ヘアドネーションとは？

病気や事故などで髪の毛を失った子どもたちに、寄付された髪の毛を使ってウィッグを作り、無償で提供する活動です。



最後まで編めたらほどけないようにピンでとめるIちゃん。上も下もとめてますね。さすがです。



もう一度編むときはクシを使ってちゃんと整えています！



あっという間に全部の紐を三つ編みにしてしまったIちゃん。しかも全部ほどけないようにピンでとまっています。ピンは4つしかないのでもう右側の紐はまとめてとめてある所が工夫のポイントですね！

そして足元にはヘアケアの道具が…！

Iちゃんのお美容院ごっこはまだまだ続きそうです♪

家族愛

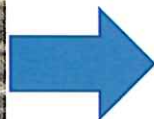


Mちゃん:R先生—
これでお絵かき一緒にしよ

そういつてMちゃんが持ってきたのは
イチヨウの葉っぱです。



土の上に絵を描いて



「黄色のドラえもんだから—」と
話ながら耳の部分に葉っぱを
並べていくMちゃん。



Mちゃん:「あ！良いこと思いついた、ちょっと待ってな」
葉っぱを片手に集めていき、完成したのは
Mちゃん:「お花みたいな髪飾り！可愛い♡これ、ママの頭に
付けたらいいんちゃうん！あ、Sちゃんでもいいな」
家族思いのMちゃんの姿に嬉しい気持ちになりました。

環境認識

11月のテーマは、
「職業」



女の子2人で、花はじきの色分け。

(N) 「今日は課長がいないから、怒られないよね〜」

(S) 「そうだよ〜」

ハハ、笑っちゃう会話をする2人。

(保) 「それ何作ってるの?」と聞くと、

(N) 「インフルエンザきんを集めてんの!」

(保) 「なるほど〜」

(S) 「次は、ノロウイルスきんを集めよう!!」

(保) 「それって、何の職業なの?」

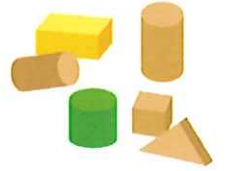
(N・S) 「おいしゃさんかな♡」

(N) 「あっ! 課長が帰って来たよ!!」

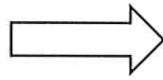


こちらが用意した環境認識がいかに生かされているのかよ...と思つて場面でした。そして、そこに課長という仮想の人物まで現れ、遊びが楽しかった模様です。

つみきって、おもしろい！！



つみきで あそんでいるのは Nくんです。
まるいつみきを てにとる Nくん。
まるいつみきのうえに つみきをのせて ころがすと、
いっしょに ころがっていくことに きがついて…



くるまができました。

できたくるまを そっとおしてみる Nくん。
つくったくるまは 2, 3センチすすんで こわれてしまいました。
すると、「もっとつみきがいる」とおもったのでしょうか。
いくつか つみきをたして、また つくりはじめます。



2かいめの くるまが
かんせい。
つくりおわると めせんで
しらせてくれるNくん。

なんども おなじあそびを くりかえしているように見える
Nくんの つみきあそびですが、くるまのつくりかたを
よくみると、Nくんが すこしずつ つみきのかずや
おおきさをかえて くふうしていることが よくわかります。
つみきのせいしつにきづいて「どうすれば いっぱいすすむ
ようになるかな」とかんがえながら、なんどもちょうせんす
るすがたがすてきな Nくんです。

